

Table with 4 main columns: 事務事業名, 基本政策, 事業期間, 事務事業の概要. Includes details like (H22新規) 納税しやすい環境づくり事業, 所属部局 総務部, 所属課室 収税対策課, 所属担当 管理担当, 深澤 のり子, 事業区分, 法令根拠 地方自治法, 南アルプス市財務規則, and a table for 事業費の主な内訳 (印刷製本費, 通信運搬費, 委託料).

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

Table for activity details: 活動, 22年度活動実績 (年間コンビニ利用件数38,558件), 23年度活動予定 (年間コンビニ利用件数39,000件), 対象 (納税義務者), 意図 (市税の納付について), 上位目的 (コンビニでの納付を可能にする).

Table for indicators: 活動指標 (コンビニ収納をした納税義務者), 対象指標 (納付件数), 成果指標 (コンビニ収納による納付率), 上位成果指標 (収納率).

(2) 事業費・指標の推移

Large table showing cost and indicator trends from 2021 to 2026. Columns include 単位, 21年度 (決算・実績), 22年度 (決算・実績), 23年度 (予算・目標), 24年度 (次年度計画・目標), 25年度 (計画・目標), 26年度 (計画・目標), 最終年度 (トータルコスト・目標). Rows include 年間トータルコスト (国庫支出金, 県支出金, 地方債, 一般財源, 事業費計(A), 人件費) and 活動指標, 対象指標, 成果指標, 上位成果指標.

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

Table for context and opinions: どの事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか? (平成17年度頃より山梨中央銀行(株)からの働きかけもあり...), 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? (より便利に、手間なく、時間に拘束されことなく納付できる方法が望まれてきている。), 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか? (議会の一部からは費用対効果を疑問視する声もある。)

(4) 改革改善の取り組み状況

Table for reform status: 改革改善の取り組み実施は? (取り組みしている), これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由) (平成22年度から4税(固定・市県民・軽自・国保)がコンビニで納税できるようになり、納税者からは便利になったという声も多く寄せられている。), H 22年度に実施した改革改善の内容 (広報・CATV等にて、PRを行ない納税の推進を行なった。)

事務事業名	(H22新規)納税しやすい環境づくり事業	所属部	総務部	所属課	収税対策課
-------	----------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 コンビニでの納付は、納税者にとって利便性の向上であるサービスの向上でもある。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 収納業務は、自治体業務である。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 対象は納税者である。口座振替を希望していない納税者が、金融機関の営業時間外や夜間・休日にかかわらず納入することができるため、維持・継続は妥当である。
	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 コンビニ収納の周知、また税以外への導入が考えられる。
有効性 評価	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 納税者の利便性の向上及び収納率の向上を目指す目的に逆行する。 納税者の利便性の向上及び収納率の向上を目指す目的に逆行する。
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 成果について、収納率を下げずという意味でなら、口座振替をもっと促進するのが望ましい(口座振替のほうがコンビニ収納より手数料が安い。口座1件/10円 コンビニ1件/60円)
効率性 評価	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 エラー等がなければ、作業自体は短期間で終わるため。
	公平性 評価 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 納付書納付している全ての納税者が利用可能である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	納税者に対しては、口座振替の加入促進を最優先としているが、未加入者にとっての利便性向上のためのサービスである。 コンビニ収納業務については、費用が高む面はあるが、納税機会を増やすことにより徴収率の向上に向けて取り組んでいく。 今後の徴収率の動向を見ながら、保険料や使用料についても導入を検討していく必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性 の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性 の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性 の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果水準</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 納税者の更なる利便性の向上を目指す の案も一つのきっかけとして、収納率の更なる向上を目指す																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 課題といえるものがはっきり見えてこない 予想するのは費用対効果のことである。費用がかさんでも事業を拡大充実していくのか、今後の検証が重要	(5) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					